恵那市の情報を分かりやすくお伝えします！

市公式キャラクター「エーナ」

ENA CITY
PUBLIC RELATIONS
NO. 275

広報えな

10/1
2016/ 平成28年

今月の
ベストショット

圧巻のパフォーマンス

みのじのみのり祭が恵那駅前の市街地一帯で9月24日(土)、25日(日)に開催されました。初日夜の御輿(みこし)競演パレードでは、昨年より二つ多い16基が参加。それぞれが、趣向を凝らしたパフォーマンスを繰り広げ、沿道の市民らを楽しませました。最優秀賞は、団結力とダンスパフォーマンスなどで他を圧倒した「め組」の皆さんでした。

特集 みのじのみのり祭

第70回全国レクリエーション大会in岐阜

恵那市ウェブサイト
http://www.city.ena.lg.jp/

ENA みのじのみのり祭

食の祭典盛大に

実りの秋に行う食の祭典、みのじのみのり祭が、９月24日(土)、25日(日)に開催されました。恵那駅前通りの中山道大井宿広場で開かれる「恵那ぐるめ広場」に22の団体が出店、ショッピングセンター駐車場の「ふるさとまちじまん」には、市内13地区の全自治連合会をはじめ30のブースが出店し、それぞれが趣向を凝らした味を提供しました。このうちの25団体が「まんぷく番付」にエントリー。来場者の投票の結果、最高賞の横綱は藤太郎の「五平とん」が輝きました。

ENA みのじのみのり祭

恵奈の里次米（すきまい）みのり祭
献納行列

９月17日の抜き穂祭で収穫された新穀を次米として、郡の長官・評督（こおりのかみ）に献納するシーンの再現です。古代装飾束姿で白馬に乗った阿利麻と従者、次米の旗を先頭に新穀を積んだ山車を里人60人が引き、次米みのり音頭に合わせて踊り子が踊ります。

表彰式を終え、最優秀賞受賞を喜ぶ「め組」の皆さん

特別賞
恵那商工会議所

優秀賞　天理教愛信恵

特別賞　大井消防団

敢闘賞
恵那やろまい会

マレットゴルフ

9月24日㈯・25日㈰

笠置山マレットゴルフ場
中野方マレットゴルフ場

弓道

9月24日㈯
25日㈰

まきがね公園体育館

グラウンド・ゴルフ

9月23日㈮

くしはら温泉グラウンド・ゴルフ場

▲県外からを含む330人が参加したマレットゴルフの開会式＝9月24日、恵那北小学校

第70回 清流に 楽しさ 笑顔 夢いっぱい
全国レクリエーション大会
平成28年 9月23日㈮～25日㈰ in 岐阜

第70回全国レクリエーション大会in岐阜が9月23日から25日まで、県内全42市町村を会場に38種目が行われました。

市内では、種目別全国交流大会としてマレットゴルフ、特別協賛行事として弓道、協賛行事としてグラウンド・ゴルフの3種目が行われ、合わせて約千人の選手が競技に参加しました。

マレットゴルフには、北陸、関西、四国の7府県から90人を含む330人がエントリー。笠置山コースと中野方コースの二つの会場で2日間、計72ホールを競いました。競技の結果、男性の部優勝は東野の伊藤宮夫さん、女性は中野方の各務房代さんでした。

□問い合わせ　健幸まちづくり課TEL 26-2111（内線335）

市民負担の公平性を検証

■見直し案に意見を

公共施設の使用料を見直します

▲市民の利用が多い恵那文化センター

本市の財政は、人口減少や少子高齢化が急激に進むことによる税収減や普通交付税の縮小により、今後、非常に厳しい状況に直面することが予想されます。

平成22年12月には、「公の施設の使用料の考え方に係る指針」を策定し、市町村合併前の料金体系を改め、統一的な基準に基づいて料金の見直しを行いました。

しかし、定期的な検証を行う中で、さまざまな課題やニーズが発生しており、今回、公共施設を利用する人と利用しない人（できない人）との負担の公平性を確保し、いつまでも皆さんに親しまれる施設を維持運営できるよう、使用料の見直しを行います。

□**問い合わせ**　財務課☎26-2111（内線437）

今回の見直し方針

❶施設の維持管理経費（原価）に見合った使用料と公共料金としての妥当性

現在の使用料は、市町村合併時にバラツキがあったものを統一したもので、施設の維持管理経費（原価）に対する視点で料金を設定したものになっていません。

また今回は、原価に基づく料金を算定しますが、公共料金としての妥当性（近隣市との料金比較）を考慮し、新料金は現行使用料の2倍を超えない範囲で設定し、市民以外の使用は市民料金の2倍を上限とします。

❷減免制度の限定

使用料の減免は、あくまでも政策的で特例的な措置であるため、受益と負担の公平性を十分考慮し、公共性や負担能力などから真にやむを得ないものに限定します。

使用料の算定方式

使用料＝原価（維持管理経費）×受益者負担割合

■原価　施設の維持管理費等に要する「物にかかる費用」と「人にかかる費用」を原価として算定します。

■物にかかる費用　光熱水費、保険料、維持修繕費、保守点検委託料、減価償却費など

■人にかかる費用　施設を維持管理するための業務に直接従事する職員に要する費用

対象施設

市が所管する440の公共施設のうち、図書館など使用料を徴収できない施設を除いた約170の施設を対象とします。

なお対象施設のうち維持管理などの状況により、次のグループに分けます。

①今回見直しを行う

②担当課で個別に対応する

■使用料見直しの一例　（1時間当たり）

施設	利用区分	※現行使用料	他市の使用料（東濃他市平均）	原価（維持管理経費）	受益者負担割合	原価に基づき算定した使用料	※新料金（案）
社会教育施設	会議室	100円	435円	1,920円	50%	960円	200円
スポーツ施設	体育館	102円	437円	3,140円	50%	1,570円	200円

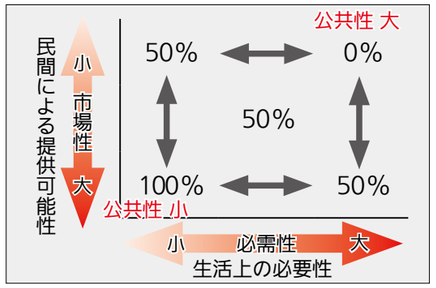
※市外の方が利用する場合は1.5倍とする

㊀火葬場使用料など広域的に検討が必要なもの、別途詳細な調査が必要なもの

③見直しを見送る

㊀廃止や譲渡予定の施設、現行料金が妥当と判断したもの

受益者負担割合



新たな減免制度

第2次総合計画を実現するため、次の点に重点を置き見直しを行います。

◆子どものスポーツ・文化活動への経済的負担を軽減し、子育て世帯を支援。

◆健康寿命の延伸や介護予防を図るため、75歳以上の方の余暇活動を促進。

◆「市民三学のまちづくり」や「健幸のまちづくり」への支援。

現行（抜粋）

■使用料＝免除、付属設備使用料＝免除

ア市が主催するとき

イ地域自治区など行政を補完する団体が使用するとき

ウ青少年のスポーツ団体がスポーツ施設を使用するとき

エ障害者手帳を持つ方が使用するとき

■使用料＝5割減額、付属設備使用料＝減額なし

ア国県が主催するとき

イ市が共催・後援するとき

ウ公共的な活動を行っている団体が使用するとき

エ市民三学運動のために使用するとき

改正案（抜粋）

■使用料＝免除、付属設備使用料＝免除

ア市が主催するとき

イ地域自治区など行政を補完する団体が使用するとき

ウ18歳以下の団体が使用するとき

エ75歳以上の者が半数以上いる団体が使用するとき

オ障害者手帳を持つ方が使用するとき

■使用料＝5割減額、付属設備使用料＝減額なし

ア国県が主催するとき

イ市が共催・後援するとき

ウ公共的な活動を行っている団体が使用するとき

エ市・地域自治区が推進する「市民三学のまちづくり」や「健幸のまちづくり」への取り組みに使用するとき

スケジュール

説明

◆市議会、地域自治区、各種団体への説明

◆「広報えな」10月1日号に見直し案を掲載し、意見（パブリックコメント）を募集

審議

◆市行財政改革審議会での審議

◆12月議会に条例改正議案を提出

周知

◆平成29年1月～3月（「広報えな」など）

実施

◆平成29年4月から新料金の開始

見直し（案）へ意見を

公共施設使用料の見直し（案）について、市民の皆さんから意見を募集します。

見直し（案）は、市役所内の財務課と情報公開コーナー、各振興事務所、市中央図書館で閲覧できます。市ウェブサイト（http://www.city.ena.lg.jp）にも掲載しています。

□**提出方法**　表題を「公共施設使用料見直し」とし、郵便かファクス、電子メールで❶氏名❷住所❸連絡先ーを明記の上、お寄せください。

□**締め切り**　10月17日(月)

□**提出先**　〒509-7292（住所不要）財務課FAX25-6150✉zaisei@city.ena.lg.jp

□**問い合わせ**　財務課（内線437）

募集

平成29年度のこども園・保育園の入園児

平成29年4月からこども園や私立保育園に入園を希望する園児を募集します。入園申し込みと同時に教育・保育の必要性に応じた支給認定も行います。

入園の基準

次に示す区分により、家庭の状況に応じて希望するコースを選択します。

三つの認定区分

園児の年齢や保護者の就労状況などにより、「1号認定（幼児コース）」「2号認定（幼保コース）」「3号認定（保育コース）」の三つの認定区分があります（表1）。

※私立幼稚園や認可外保育所では、認定区分はありません

保育を必要とする事由

幼保コースか保育コースで保育を希望する方は、次のいずれかの事由に該当することが必要です。

❶就労（昼間、夜間、フルタイム、パートタイム、自営業、在宅勤務など）❷妊娠中か、出産後間がない❸保護者の疾病・負傷・障がいなど❹同居または長期入院中の親族の介護・看護❺災害復旧❻求職活動中❼就学（職業訓練校など）❽虐待やDV（家庭内暴力）の恐れがある❾育児休業中の保育の継続利用❿その他❶から❾に類する状態

募集の詳細

□**対象**　平成29年4月1日～9月30日に入園を希望する子ども。0歳児は産後57日目から入園できますが、岩村こども園と上矢作こども園は生後6カ月を経過後です。

※平成29年10月1日以降の途中入園は一斉受け付け外の申し込み。申し込みは入園希望の6カ月前から受け付けます

□**申込書配布**　10月3日(月)～▽新入園児＝教育推進課、各園　▽在園児＝通園中の園

□**提出先**　▽新入園＝第1希望園　▽在園児＝通園中の園

□**受付日時**　園の指定する受付日（表2）午前9時～午後5時

※新しく入園を希望する方はお子さんの様子も見ますので一緒にお越しください（転園を希望する方も同様です）

□**持ち物**　入園申込書（支給認定申請書）、申込補助票、印鑑、世帯全員分のマイナンバー通知カード、保護者の身分証明書（運転免許証など）

□**その他**　申し込み内容を確認後、支給認定証を交付します。希望者多数の場合は調整します。結果は施設利用内定通知書でお知らせします。詳細は、申込書と一緒に配布する入園案内をご覧ください。

問　教育推進課（西庁舎4階、内線484）

私立幼稚園

私立すずめっこ杉の子幼稚園の入園手続きは、直接園に問い合わせください。

申・問　すずめっこ杉の子幼稚園☎25－4528

表1【三つの認定区分と保育時間】

認定区分	年齢	保育時間（就労などの時間による）
幼児コース（1号認定）	満3歳以上	午前8時半～午後2時
幼保コース（2号認定）	満3歳以上	保育短時間（8時間）／保育標準時間（11時間）
保育コース（3号認定）	満3歳未満	保育短時間（8時間）／保育標準時間（11時間）

※幼保コース・保育コースでは、保護者の就労などの時間によって「保育短時間（8時間）」と「保育標準時間（11時間）」いずれかの利用ができます

表2【こども園・保育園の入園対象や定員など】

種類	園名	定員	対象年齢	開園時間	電話番号	受付日
公立	城ヶ丘こども園	180	0歳～	7:30～19:30	25-2539	10月24日(月)
	大井こども園	70	3歳～	7:30～19:00	25-3231	10月26日(水)
	二葉こども園	105	3歳～		25-2265	10月27日(木)
	長島こども園	90	1歳～		25-2720	10月25日(火)
	やまびここども園	80	0歳～		27-3250	10月21日(金)
	東野こども園	25	3歳～		25-2836	10月25日(火)
	みさとこども園	80	1歳～		26-3808	10月20日(木)
	武並こども園	120	0歳～		28-2036	10月20日(木)
	中野方こども園	50	0歳～		23-2518	10月18日(火)
	飯地こども園	20	2歳～		22-3028	10月28日(金)
	岩村こども園	160	0歳～		43-2209	10月18日(火)
	山岡こども園	90	0歳～		56-2255	10月26日(水)
	明智こども園	115	0歳～		54-2030	10月28日(金)
	串原こども園	20	2歳～		52-2508	10月19日(水)
	上矢作こども園	50	0歳～		48-3111	10月21日(金)
私立	千草保育園	60	0歳～	7:30～18:00	26-5225	10月20日(木)
	ルンビニー保育園	60	0歳～	7:20～18:30	26-1961	10月27日(木)
他	保育所ちゃお	20	0～2歳	7:30～19:30	26-2256	10月18日(火)～

※定員は目安です　※対象年齢区分は平成29年4月1日現在の年齢です
※吉田こども園は平成29年度から明智こども園と統合します

問：問い合わせ　申：申し込み　※コミセン＝コミュニティセンターの略

市の封筒に掲載する広告主

市の財源確保と地域経済の活性化を目的として、市役所の全ての部署が使用する公用封筒に掲載する広告を募集します。この封筒は各家庭や企業への書類送付など、日常的に使用されます。

□**内容**　長形3号封筒の裏面に単色（緑色）で広告を掲載

□**対象**　市内に事業所を有する法人や個人、団体など

□**募集枠**　2枠（先着順）

※1枠は縦8㌢×横10㌢

□**料金**　1枠5万4千円（税込み）

□**枚数**　5万枚

□**申し込み方法**　財務課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、添付書類を添えて申し込む

※申込書は市ウェブサイト（http://www.city.ena.lg.jp/）でも入手できます

▲広告位置のイメージ

□**受付期間**　10月5日(水)～11月4日(金)

□**審査**　掲載基準に基づき広告主と広告内容の審査を行います。

申・問　財務課（西庁舎4階、内線432）

アウトドアブックカフェの参加者

山岡コミセン図書室では、持ち寄った食材で薫製を作りつつ野外で読書を楽しむ、アウトドアブックカフェを開催します。コーヒーの入れ方教室や出張図書館、絵本のお話し会、レクリエーション、無料ドリンクコーナーなどがあります。参加希望者は申し込みください。

□**とき**　10月16日(日)午後1時～4時

□**ところ**　イワクラ公園（山岡町）

□**料金**　200円／人（小学生以下は50円）

※コーヒー教室参加には別途500円が必要

□**持ち物**　野外用の椅子、読みたい本

※必要な人は薫製用食材（生もの不可）、日よけ、出張図書館用本のカード

申・問　山岡コミセン☎56－2618

第9回朗読フェスティバルの出場者

市中央図書館（伊藤文庫）では、朗読フェスティバルの出場者を募集します。

□**とき**　11月27日(日)午前10時5分～午後4時半

□**ところ**　市中央図書館

□**料金**　無料

□**内容**　童話や児童文学、小説、エッセー、詩などの朗読

□**時間制限**　▽1人＝5分以内　▽2人＝10分以内　▽3人以上＝15分以内

□**申し込み方法**　中央図書館や文化センター、各コミセンに備え付けの申込書に記入し中央図書館に持参かファクス

□**締め切り**　10月30日(日)

申・問　市中央図書館☎25－7036（月曜日休館）

消防団活動フォトコンテストの作品

消防団活動フォトコンテストの作品を募集します。消防団活動に関心を持ってもらい、防火や防災の意識を高めてもらおうという目的で毎年開催しているものです。消防団の輝く姿を応募ください。

□**テーマ**　消防団活動に関すること（各種行事や日頃の活動風景）

□**今後の消防団活動**　▽年末特別警戒＝市内各所、12月25日(日)～30日(金)　▽出初め式＝恵那文化センター、平成29年1月9日(月)

□**写真サイズ**　四つ切（ワイド四つ切含む）

□**賞**　特別賞（市長賞）、特選（3点）、準特選（2点）、入選・佳作（各10点程度）、参加賞

□**申し込み方法**　消防本部や各消防署、市内の各写真店に備え付けの応募票に必要事項を記入の上、作品の裏側に貼り付けて、各消防署へ提出する

□**締め切り**　平成29年1月31日(火)

□**表彰式**　平成29年2月下旬

※一人何点でも応募できますが、未発表の作品に限ります。作品の著作権は市に帰属します。詳しい内容については、市ウェブサイト（http://www.city.ena.lg.jp/）で確認してください

申・問　明智消防署☎55－0119

▲昨年の受賞作品

水道検針員

□**業務内容**　長島町久須見、笠置町約130世帯の水道メーターの検針

※奇数月のみ

□**定員**　1人

□**採用予定日**　平成29年1月1日

□**給与**　隔月平均額約1万7千円（経費含む）

□**条件**　自身で用意する自動車か二輪車、自転車などで業務が行えること

□**その他**　研修期間あり

□**申し込み方法**　履歴書を郵送か持参する

□**締め切り**　10月31日(月)必着

申・問　〒509－7292（住所不要）上下水道課（本庁舎2階、内線222）

案内

10月23日は住民票などが交付できません

10月23日(日)は住民記録システム内の作業を行うため、恵那文化センターでの住民票、印鑑登録証明書の交付ができません。理解と協力をお願いします。

問 市民環境課(内線148)

下田歌子賞「短歌の部」一般受け付けを開始

ふるさとの先人、下田歌子を顕彰する下田歌子賞。今年も短歌の部は、市民の皆さんに推薦作品を投票していただき入選作品を決定します。「家族」がテーマの力作にぜひ投票してください。

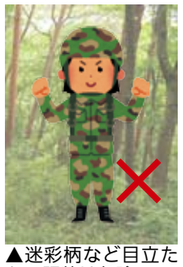
□期間 10月14日(金)～27日(木)
□ところ 市役所本庁舎1階ロビー、恵那文化センター、各コミセン、市中央図書館、中山道広重美術館、中山道ひし屋資料館、岩村歴史資料館
□投票方法 小学生の部と中高生の部、一般の部で、事前審査を通過した10首の中から推薦する1首を投票用紙に記入し、投票する
□発表・表彰 12月17日(土)岩村コミセンで、部門別に得票数の多い上位5首を発表し表彰します。

問 生涯学習まちづくりセンター TEL25―5711

狩猟期間の入山には注意

間もなく狩猟が解禁されます。山林へ入るときは、なるべく目立つ服装をするなどして、獣に間違われないように注意してください。

□狩猟期間 11月15日～平成29年2月15日
□イノシシ・ニホンジカの狩猟期間(条件付き) 11月1日～平成29年3月15日
※狩猟免許のない人が狩猟をする事は法律により禁止されており、罰せられます。狩猟免許を取得しただけでは狩猟はできません。あらかじめ県に申請をして狩猟者として登録されると狩猟ができるようになります


▲迷彩柄など目立たない服装は危険

問 農林課(内線368)

空き家・すまい出前相談会を開催

宅地建物取引士や建築士、空き家相談士が、空き家の利活用や除却、解体、適正管理など空き家に関するさまざまな相談に乗ります。

□とき 11月16日(水)午前10時～午後4時
□ところ 恵那総合庁舎
□料金 無料
□申し込み方法 電話かファクス、電子メールで申し込む
□締め切り 11月11日(金)

申・問 県住宅供給公社TEL0584―81―8511、FAX0584―81―8506、✉kanri-2@juko.gifu-djr.or.jp

問 移住・定住チーム(内線525)

平成28年度狩猟免許試験を開催

野生鳥獣個体数調整の担い手である狩猟者となるための狩猟免許試験を開催します。

□とき 11月19日(土)午前9時半～午後5時
□ところ 恵那総合庁舎
□種類 網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許
□内容 知識試験、筆記試験、技能試験
□料金 ▽新規＝5200円 ▽一部免除者＝3900円
□申し込み方法 農林課や各振興事務所に備え付けの試験案内を入手し申し込む
□受付期間 10月21日(金)～11月4日(金)

申・問 〒509―7203 長島町正家後田1067―71 恵那県事務所環境課TEL26―1111

検察審査員に選ばれたら協力を

検察審査員に選ばれたときは、国民の代表として協力をお願いします。交通事故や詐欺などの被害に遭っても裁判にかけられない事件もあります。検察審査員は、検察審査会で、検察官が事件を裁判にかけなかったことが正しかったかどうかを審査します。審査は、11人の審査員で行います。検察審査会は全国に165カ所あり、検察審査員は、選挙権を有する方の中からくじで選出されます。

問 多治見検察審査会事務局(岐阜地方裁判所多治見支部内)TEL0572―22―0842

不妊相談センター出張相談会を開催

□とき 11月1日(火)午後1時半～4時
□ところ 恵那総合庁舎
□対象 不妊や不育に悩む夫婦など
□定員 6人(先着順)
□内容 不妊相談センター不妊専門相談員による個別相談会(1人につき45分程度)
□申し込み方法 ❶氏名❷電話番号❸希望時間―を電話かファクス、電子メールで連絡
□締め切り 10月28日(金)午後4時

申・問 県不妊相談センターTEL/FAX058―389―8258、✉c11223a@pref.gifu.lg.jp(受け付けは月・金曜日の午前10時～午後4時)

問：問い合わせ　申：申し込み　※コミセン＝コミュニティセンターの略

原田真二・山下久美子・平松愛理のコラボ公演

歌手の原田真二さん、山下久美子さん、平松愛理さん3人によるコラボステージを開催します。チケットは各プレイガイドで好評発売中です。

□とき 11月6日(日)午後5時半(開場は午後5時)
□ところ 恵那文化センター
□料金 全席指定6000円(当日券同額)
※未就学児入場不可

問 市文化振興会TEL26―3524

体験プログラム「いわむら五っこ」を開催

木工体験や染め物体験、町家巡りなど、岩村町を舞台にした17の体験プログラムを集めたイベント「いわむら五っこ」を開催しています。町の新しい楽しみ方を提案し、文化伝承と地域資源の掘り起こし、地域のイメージアップを図ることが目的。平成29年3月31日までに、延べ148回(毎日開催のプログラムを除く)開催します。

□期間 10月1日(土)～平成29年3月31日(金)
□その他 詳しい内容や申し込みについては、「いわむら五っこ」特設ウェブサイト(http://iwamura55.com/)やフェイスブックで確認ください。

申・問 いわむら体験プログラム実行委員会(岩村振興事務所内)TEL43―2111

▲着物で城下町を巡るご催しも

物資流動調査を実施

中京都市圏(岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市)での物の動きや事業所の物流施設の立地意向の調査を実施します。この調査を行うことで、物流ネットワークの効率化や物流施設の立地適正化など、まちづくりの施策を各市町が検討できるようになります。対象となった事業所は、協力をお願いします。

□期間 10月～11月
□対象 中京都市圏に立地する事業所を無作為に抽出します。
□内容 物流の調査、事業所の意向調査
□調査方法 ▽配布＝郵送や訪問により配布 ▽回収＝郵送で返送、調査員が回収、ウェブサイトで回答

問 県都市政策課TEL058―272―8649

緩和ケア市民公開講座を開催

県立多治見病院では、緩和ケア市民公開講座「ここまでできる!在宅医療」を開催します。

□とき 11月19日(土)午後2時～4時(開場は午後1時)
□ところ バロー文化ホール(多治見市)
※駐車台数に限りがありますので公共交通機関でお越しください
□料金 無料
□講師 市橋亮一先生(総合在宅医療クリニック院長)
□申し込み方法 ❶住所❷氏名❸電話番号❹参加人数―を電話かファクスで伝える
□締め切り 10月31日(月)

申・問 県立多治見病院地域医療センターTEL0572―22―5311、FAX0572―25―1246

花フェスタ記念公園 秋のバラまつりを開催

花フェスタ記念公園では、秋のバラまつりを開催します。秋はバラが一年で最も美しい季節。花フェスタ記念公園で、バラの鮮やかな色と豊かな香りを楽しめます。

□とき 10月8日(土)～11月13日(日)午前9時～午後5時(10月8日(土)、9日(日)は午後8時半まで開園)
□ところ 花フェスタ記念公園(可児市)
□料金 ▽大人＝1000円(秋のバラまつり期間中) ▽高校生以下＝無料
□期間中の主なイベント ▽日本・モロッコ王国外交関係樹立60周年記念行事「モロッコウイーク」＝10月8日(土)～12日(水) ▽花火コンサート＝11月3日(木)

問 花フェスタ記念公園TEL0574―63―7373

中部歴史まちづくりサミットを開催

中部地方整備局管内で歴史的風致維持向上計画の認定を受けた市町の首長が一堂に会し、市町間の連携や協力による歴史まちづくりの取り組みの推進やネットワークの強化を図る「中部歴史まちづくりサミット」を、今年は恵那市で開催します。ぜひお越しください。

□とき 10月18日(火)午後1時半～5時10分
□ところ 恵那峡グランドホテル
□申し込み方法 ❶氏名(ふりがな)❷所属(個人の方は記入不要)❸電話番号(携帯電話可)❹JR恵那駅送迎バスに乗車する場合は「バス乗車希望」と明記し希望時間(午後0時10分か40分)―を記入の上、電子メールかファクスで申し込む

申・問 都市住宅課(内線237)FAX25―8294、✉toshijyutaku@city.ena.lg.jp

問 国土交通省中部地方整備局計画管理課TEL052―953―8571

みんなの掲示板

『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。（営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません）

□掲載の申し込み・問い合わせ　広報広聴係 ☎26-2111（内線323）

パソコン11月期講座の受講生を募集

はじめてのパソコン講座

□とき　11月1日、8日、15日、22日（毎回火曜日）午前9時半～11時半（全4回）
□ところ　恵那文化センター
□定員　10人（先着順）
□料金　450円／回（別途テキスト代が1080円から1404円程度必要）
□内容　ウィンドウズ7（セブン）か8（エイト）、8・1、10を使い、文字入力やマウスとキーボードの使い方など、パソコンの基本操作を学びます。
□申し込み期間　10月15日㈯午前10時から開講日前日まで
□その他　テキストはバージョンに合わせて準備しますので、バージョンを知らせてください。
※初めて受講する方は、10月24日㈪までに申し込めば優先されます。
申・問　パソコンサポートクラブ☎090―4265―9727

BPCパソコン教室の受講生を募集

視覚障がい者児のパソコンクラブ（BPC）は、これからパソコンを活用したい方や、もう少し研究してみたいという方にお薦めのパソコン教室です。初心者には個別指導も行います。見学も可能です。受講者をサポートするボランティアも募集しています。
□とき　11月12日、12月10日（毎回土曜日）午前9時半～正午（全2回）
□ところ　恵那文化センター
□対象　視覚障がい者児の方やその家族、友人
□定員　10人程度（先着順）
□料金　無料
□内容　視覚障がい者向けの各種ソフトを使用してパソコンを学習します。
※事前に申し込みが必要
□その他　2日間とも正午から午後2時に交流会があります。出前ランチ（実費）を希望の方は事前に申し込みください。
申・問　大上俊子☎25―3117

パソコンクラブ1（ワン）・2（ツー）・3（スリー）の会員募集

パソコンを使い始めた方から基本操作を理解して活用している方まで、パソコンを利用していて困った問題などを解決できるまで学ぶ会です。楽しくみんなで学んでみませんか。
□とき　毎週土曜日午後7時～9時（12月17日～平成29年1月14日は休み）
□ところ　恵那文化センター
□料金　年会費1万4000円（講師料、施設利用料、教材費を含む）
□持ち物　ノートパソコン
※パソコンがない方は相談ください
申・問　パソコンクラブ1・2・3（中村）☎090―3256―6615

恵那観光大使が和太鼓コンサートを開催

恵那観光大使の加藤拓三さんが、和太鼓コンサートを開催します。
□とき　11月19日㈯午後2時（開場は午後1時）
□ところ　常盤座（中津川市）
□料金　▽前売り＝3000円　▽当日＝3500円
※全席自由
□チケット　恵那文化センターやスタジオぬくもりの森（大井町）などで発売中
□ゲスト演奏　藤本吉利さんと藤本容子さん（太鼓芸能集団「鼓童」）
問　加藤☎090―8868―7312

くわのみカフェの開催

認知症の人や家族、障がいを抱える人を応援するため、毎月第二木曜日に「くわのみカフェ」を開催しています（開催日は変更の場合あり）。障がいの有無に関わらず、いろいろな人が集まり、おいしいコーヒーを飲みながら楽しくおしゃべりする場所です。同じような困り事を抱えた仲間が見つかることもあります。困り事を相談することもできますので、気軽にお越しください。
□とき　10月13日㈭午後2時～4時
□ところ　くわのみハウス内地域交流室（岩村町）
□料金　300円
※8人以上で参加の場合は事前連絡が必要です
□内容　バイオリンとオカリナの演奏
問　耕グループ総務課（秋田）☎43―5150

秋の原生林ツアーの参加者を募集

NPO法人福寿の里自然倶楽部では、自然体験ツアー参加者を募集します。

珍しい共生木や根上がり木を巡る原生林トレッキングツアーで、樹齢2千年の弁慶杉を訪ねるコースです。そこに居るだけで心と体が癒やされる神秘的な自然と森を体感しませんか。
□とき　10月16日㈰、11月3日㈭
※希望日を選んで申し込みください
□定員　各20人（先着順）
□料金　2500円（入山料、保険料、ガイド料を含む）

▲巨木を間近に体験する

※弁当を持参ください
□申し込み方法　❶氏名❷住所❸連絡先❹参加希望日―を電話かファクス、電子メールで連絡して申し込む
申・問　NPO法人福寿の里自然倶楽部☎47―3151、FAX47―2002、✉kinomi@nposizen.enat.jp

ワールドカフェ2016の開催

いろいろな国の人たちと話してみませんか。語学や外国の人たちとの交流に興味がある方やさまざまな文化に触れてみたい方は、ぜひ参加ください。
□とき　10月29日㈯午後1時半～3時半
□ところ　岩村コミセン
□料金　500円
□申し込み方法　❶氏名❷連絡先―を電話か電子メールで伝える（留守番電話も可）
□締め切り　10月20日㈭
申・問　市国際交流協会☎26―1868、✉info@eiea.org

言志祭～佐藤一斎まつり～

今年で20回目となる言志祭。市の生涯学習によるまちづくりの理念「三学」の基本を説いた郷土の先人、佐藤一斎の顕彰と遺訓を学びませんか。

【顕彰祭】
□とき　10月29日㈯午前10時～11時
□ところ　佐藤一斎銅像前（岩村町）
※雨天の場合は岩村振興事務所

【記念講演】
□とき　10月29日㈯午後1時半～3時
□ところ　岩村振興事務所
□料金　無料
□演題　立志と佐藤一斎と言志四録
□講師　神渡良平氏（作家）
□その他　10月4日㈫から11月27日㈰まで岩村歴史資料館（入館料300円・月曜日休館）で佐藤一斎特別展示を開催
問　佐藤一斎顕彰会（鈴木）☎090―8135―2421

2016在宅医療・介護シンポジウム

在宅医療と介護を考えるを主題に「安心して自宅で暮らすために」という課題を医療、福祉関係者のみならず、広く在宅医療や介護などに関心のある方と共にシンポジウムを通じて情報発信していきます。

ドキュメンタリー映画『生死（いきたひ）～家族で看取る～』上映後、同映画の監督である長谷川ひろ子さんによるピアノ弾き語りとフリートーク、休憩をはさんでパネルディスカッションを行います。ぜひ参加ください。
□とき　10月16日㈰午後1時～4時
□ところ　中津川文化会館
問　中津川・恵那広域行政推進協議会☎26―1111（内線421）

倍賞千恵子講演会の開催

歌うこと、演じること、そして生きることをテーマに講演をします。
□とき　11月25日㈮午後6時（開場は午後5時）
□ところ　東美濃ふれあいセンター（中津川市）
□料金　無料（入場券が必要）
□入場券配布開始　10月25日㈫午前10時
□入場券配布場所　中津川法人会、恵那商工会議所、恵那市恵南商工会本所、中津川北商工会本所、中津川文化会館、東美濃ふれあいセンター
※入場券は1人3枚まで。配布枚数には限りがあります
問　中津川法人会☎0573―65―6593

▲倍賞千恵子さん

情報BOX えな

人とまち 恵那の今をお届けします

歌って踊って豊作を祝う

NEWS& 9月17日 TOPICS

長島町正家の斎田で「恵奈の里次米抜き穂祭」が行われました。飛鳥時代に朝廷へこの地の米が献上されていた史実にちなむもので今年で5回目。稲の刈り手と踊り手には、恵那農業高校園芸科学科の2年生と長島小女子児童も加わりました。最後は、恒例の餅投げが行われ、450人の来場者は、約4700個の餅を拾いました。

1歳になりました HAPPY BIRTHDAY わが家のBABY 10月生まれ

お誕生日おめでとう!

1歳おめでとう!お兄ちゃんと仲良く元気に大きくなーれ!

東野
安江 奏人(かなと)くん
父 通記さん 母 千晶さん

祝1歳♡これからの成長が楽しみだヨ。いっぱい遊ぼうネ!

大井町
伊佐地 叶芽(かなめ)くん
父 守さん 母 代志子さん

元気に育ってくれてありがとう♡羽菜スマイルが大好き♡

大井町
小栗 羽菜(はな)ちゃん
父 祐介さん 母 麻友さん

1歳おめでとう☆かわいい美妃はみんなのアイドルだよ♡

東野
堀江 美妃(みさき)ちゃん
父 正彦さん 母 美香さん

1歳おめでとう♡おてんば全開なあなたに笑顔になります♡

武並町
可知 由衣華(ゆいか)ちゃん
父 幸生さん 母 美佳さん

1歳おめでとう♡かわいい笑顔で癒やしてね!大好き♡

大井町
北野 愛依(めい)ちゃん
父 裕恭さん 母 小百合さん

祝1歳♡たくさん笑って、食べて大きくなってね!!

大井町
南雲 穂香(ほのか)ちゃん
父 勝仁さん 母 留美子さん

1歳おめでとう!いつも笑顔いっぱいありがとう♪

明智町
大島 芹渚(せな)ちゃん
父 一輝さん 母 友里さん

発明知事賞に岩邑小の宮地君

NEWS& 9月2日 TOPICS

共同福祉会館で「2016恵那発明くふう展」が開かれました。会場には107点の力作がずらり。最高賞の県知事賞は岩邑小5年宮地一瑳君の『オレのクレーン』が選ばれました。同会場では「えなの木、もりの木、きになる木コンテスト」も開かれ、229点が展示されました。

城下町で伝統芸能を堪能

NEWS& 8月27日 TOPICS

第32回いわむら城址薪能が岩邑小学校体育館で開かれました。地元住民らでつくる実行委員会が主催し、約350人が伝統芸能を楽しみました。重要無形文化財総合指定保持者の能楽師、玉井博祐さんによる『花月』(写真)などが披露されました。

間伐作業など森林体験を推進

NEWS& 9月7日 TOPICS

5、6年生25人で「みどりの少年団」を結成した中野方小学校へ県緑化推進委員会が団旗を贈りました。授与式で黒﨑隆司専務理事から団長の鷲見啓太君(5年)へ手渡されました。主に5年生が、棚田での米作りや間伐などの森林体験を通した環境学習を行っていきます。

災害時の自助共助目指し訓練

NEWS& 9月4日 TOPICS

市全域で総合防災訓練が行われ、全市民の4割に当たる21,594人が参加しました。大井町では、大井第二小学校に約60人が集合し、避難所開設訓練を行いました。住民らは協力しながら、段ボール製の簡易ベッドの組み立て(写真)などを行いました。

竹下さんの朗読にうっとり

NEWS& 9月12日 TOPICS

日本大正村村長の竹下景子さんが明智小学校を訪れ、朗読会を行いました。この日の題材は、新美南吉の童話『ごんぎつね』。竹下さんが、さまざまな声と表情を使い分けながら朗読を披露すると、全校児童252人と保護者らは、真剣なまなざしで聴き入っていました。

募集中

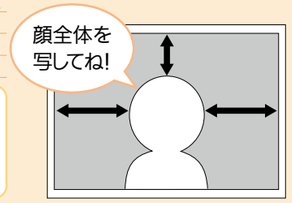
11月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に❶住所❷氏名(ふりがな)❸生年月日❹性別❺電話番号❻両親の氏名❼28字以内のコメント❽ケーブルテレビ放映の可否ーを添えて、10月14日㈮までに申し込んでください。

申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
市長公室広報広聴係
TEL 26-2111(内線323)

1歳おめでとう!お兄ちゃんと仲良く、元気に育ってね!!

山岡町
大島 傳正(でんせい)くん
父 康郎さん 母 彩さん



長寿を祝い市長が訪問

NEWS& 9月13日 TOPICS

市長が101歳以上の在宅高齢者４人と９月に100歳を迎えた１人を訪問し、長寿を祝いました。９月１日現在、市内で101歳以上の方は37人。最高齢は明智町の伊藤ふづ子さんの105歳。男性の最高齢は上矢作町の佐藤傳さん（写真）で同じく105歳です。

たわわに実った稲を刈り取る

NEWS& 9月12日 TOPICS

東野小学校の４、５年生16人が総合学習の一環で、５月に田植えをした稲の刈り取りを体験しました。この日収穫した米は、11月に予定している感謝の会で、田植えや稲刈りなどを手伝ってくれた方を招待して振る舞われる予定です。

地域のブランド化が大切

NEWS& 9月15日 TOPICS

リニア中央新幹線の建設を契機に、リニアを生かしたまちづくりを進めようと恵那文化センターで講演会が開催されました。講師は市観光協会顧問で学習院大学経済学部経営学科教授の上田隆穂さん。「リニアが来る町、恵那の地域活性化」をテーマに講演しました。

武並小児童防災を学ぶ

NEWS& 9月13日 TOPICS

武並小学校で防災スクールが開催されました。低学年は、避難時に取る姿勢を紙芝居で学び、起震車で震度７の揺れを体験しました。中学年は、クイズで防災を学んだ後、毛布で即席の担架を作りました。高学年は、三角巾での応急手当や非常食の炊き出し訓練を行いました。

秋雨の農村景観を散策

NEWS& 9月22日 TOPICS

岩村町富田地区で「秋のふれあいウオーキング」が開催されました。ふるさと富田会館を発着点に、市内外から集まった約250人が、秋雨前線が停滞するあいにくの天候の中、傘やかっぱで雨をしのぎながら、収穫期を迎えた農村景観の中でウオーキングを楽しみました。

笠置山でクリの収穫を祝う

NEWS& 9月17日 TOPICS

中野方町にある「えな笠置山栗園」で収穫祭が開かれ、市内外から約250人が来園し、クリ拾いなどを体験して実りの秋を楽しみました。イベント会場では木の名前当てクイズ（写真）やクリのつかみ取り、バザー、ジャグリングパフォーマンスなども行われました。

学ぼう伝えよう

輝く恵那人 144

串原では、布ぞうりを地域の活性化材料の一つとして活用しようと「ささゆりの里布ぞうり研究会」を10年前に設立。設立当初から研究会の会長を務めているのが三宅弥生さんである。三宅さんは「布ぞうりを10年作り続けているが、全く飽きること無く制作している」と楽しそうに話す。「毎年開催する全国布ぞうりコンテストには多くの作品が出展され、制作体験に串原へ訪れてくれる人も増えている。地域の活性化につながればやりがいも出る」と楽しさとともに、活動への熱意を語った。「研究会では串原こども園の園児へ布ぞうりのプレゼントを毎年行っている。園児も喜んで履いてくれる」と地域内でも利用されることを嬉しそうに話した。

布ぞうりを通して串原を知ってもらう活動は、テレビや新聞でも取り上げられた。一つのテレビ番組を見て、布ぞうりの作り方を学びたいと、福島県の二つの町から原発被災者20人が串原を訪れた。「急な遠方からの訪問で驚いた」と当時を振り返る。

布ぞうりで地域おこし

全国へと広がる布ぞうりの輪

□プロフィル
ささゆりの里布ぞうり研究会会長。仕事や家事をこなしながら、少しの時間でも布ぞうりを制作するほど布ぞうり好き。66歳からピアノの演奏を習い始めた。

恵那で輝いている旬な人を紹介します

串原木根
三宅 弥生（みやけ やよい）さん　72歳

▲専用の道具を使用して、あっという間に１足制作する三宅会長

「震災後の避難生活が大変な時に、布ぞうりの作り方を習いに何度も串原まで来てもらうのは心苦しく思い、こちらから作り方を教えに行ったり、一緒に福島県で布ぞうりイベントを開催したりするなどした」と話す。布ぞうりが縁でお互いに行き来をして交流が生まれた。今では全国布ぞうりコンテストに出展された作品は、入賞した作品を除き被災者支援として利用している。

「布ぞうりを制作して10年になるが、大変な時も心強い研究会の仲間がいたから続けられたと思う。リニューアルオープンする大正村浪漫亭で布ぞうりが販売されるのをきっかけに、明智でも布ぞうりを制作する輪を広げたい。将来は恵那市の特産となればと思う。思い立ったら吉日が私流。幾つになっても勉強する気持ちを持ち続けたい」と夢への挑戦を語った。

伝えたい、守りたい、まちの宝物

先人の宝

【File No. 41 | 加納包房と火縄銃 かのうかねふさとひなわじゅう　岩村町】

銃身には龍の彫刻が施されている逸品

初代加納包房（かねふさ）は、土岐郡萩原村（現瑞浪市）の出身である。２度改名しており、加納平七包房から茂七に、最後に加納伝左衛門となった。文化11（1814）年に岩村藩主松平乗保に御旗長柄之者に三石弐人扶持で召し抱えられ、天保２（1831）年12月６日鉄砲製造を命じられたが、長屋が手狭のため返し、鉄砲製造ができる借宅を頂きたく願い出たところ了承された。天保10（1839）年５月27日鉄砲製造を仰せつかり、よく精を出し百匁筒の鉄砲を製造し直ちに届けたところ、下目付に取り立ててもらい、御加米三斗都合三石六斗となった。天保12（1841）年12月28日、28年間勤めた職務を解任され、弘化２（1845）年３月27日病死した。

ひとロメモ　包房の銃は、現在「岩村藩鉄砲鍛冶加納家」内に収蔵、展示されている。

中山道広重美術館
Hiroshige Museum of Art , Ena
開館 15 周年

美術館へようこそ！　秋季特別企画展のご案内

10月2日(日)、11月6日(日)は“市民の日”。この日は恵那市民に限り**観覧無料**です。受付で「恵那市民です」とお伝えください。
※12月18日(日)まで秋季特別企画展「**絵師 広重の歩み**」展を開催

10月2日(日)
11月6日(日)
は市民の日

開館 15 周年 秋季特別企画展　**絵師 広重の歩み** 中期「**諸国巡覧絵双六**」10月6日(木)−11月6日(日)

当館が世界に誇る《**木曽海道六拾九次之内**》をはじめ、円熟期の広重が各地名所風景を描いた浮世絵版画を公開します。

関連イベントのお知らせ

大井文楽上演　△無料、ただし観覧料は必要・予約不要

10月23日(日)　時間：午後１時30分～　場所：美術館メーンラウンジ(1F)　演目：八百屋お七

10/6(木)～

【NEWS】ペッパーがお出迎えとご案内 絵草紙屋セットも登場！

開館15年記念事業の一環として、浮世絵について楽しく学んでいただく浮世絵ナビルームの展示を一新し、10月６日にオープンすることとなりました。江戸時代に浮世絵や版本を販売していた絵草紙屋の店先を再現。また、人気の摺り体験を人型ロボットペッパー※が常時ご案内します。当時、主にひもでつるして販売されていた浮世絵は、アダチ版画研究所で制作された復刻浮世絵80点を展示。歌川広重、葛飾北斎、喜多川歌麿、東洲斎写楽、鈴木春信など著名な浮世絵師の名品をいつでも見られるようにしました。
(※ソフトバンクロボティクスのペッパーを活用し、独自に実施するものです)

歌川国貞「今様見立　士農工商　商人」
江戸東京博物館蔵

問 中山道広重美術館
TEL 0573-20-0522
http://hiroshige-ena.jp

次号は 10月15日号
発行日は 10月14日㈮です

広報えな No.275
2016年（平成28年）
10月1日発行

発行　恵那市役所／編集　市長公室広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
TEL(0573)26-2111／FAX26-2155／(IP電話)050-5808-9521
http://www.city.ena.lg.jp/　✉ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』10月1日号、1部当たりの印刷経費は約12.1円(税込み)です。

◀市ウェブサイト（閲覧用QRコード）
あなたの知りたい情報を分かりやすく提供しています。

◀市メール配信サービス（登録用QRコード）

音声告知放送の文字版ページ▶（閲覧用QRコード）

『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。
VEGETABLE OIL INK